



# 第2回 学校評価号

学校教育の理念「自立 共生 創造」

令和7年 2月  
京都市立新町小学校長 岸本 直樹  
TEL:075-432-4190  
E-mail:shinmachi-s@edu.city.kyoto.jp

1月にご協力いただいた令和6年度2回目の保護者、児童、教職員のアンケート結果です。この結果をもとに、本校の取組について分析や検討を行いました。その結果を踏まえ、さらによりよい新町教育の充実と発展を目指していきたいと考えております。保護者の皆様にはお忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。初めに、アンケートの結果をお知らせします。アンケートは、各質問に4つの選択肢で回答していただきました。

**【A「よく出来ている」 B「大体できている」 C「あまり出来ていない」 D「出来ていない】**

※システムの都合上、小数以下はくり上がり0と表記されますので、合計が100にならないところがあります。ご了承ください。

**【保護者アンケート結果】(%表示) AB合計90%以上 赤色 CD合計20%以上 青色**

項目	A	B	C	D
<b>1. 子どもの様子について</b>				
① 子どもは、授業が分かりやすく楽しいと言っている。	27.0	59.0	11.0	3.0
② 子どもは、楽しく元気に学校に通っている。	50.0	43.0	4.0	3.0
③ 子どもは、何事にも意欲的にチャレンジし、粘り強く最後まで活動している。	26.0	61.0	11.0	2.0
④ 子どもは、進んで読書に親しんでいる。	30.0	30.0	31.0	9.0
⑤ 子どもは、自分から進んでいさつをしている。	26.0	53.0	19.0	2.0
⑥ 子どもは、早寝・早起きをし、十分な睡眠時間を取りている。	18.0	57.0	21.0	4.0
⑦ 子どもは、友達や周りの人に対してやさしさや思いやりをもって接している。	37.0	61.0	2.0	0.0
⑧ 子どもは、毎日朝ごはんをしっかり食べている。	72.0	26.0	2.0	0.0
⑨ 子どもは、学校などの公共の場所での約束やルールを守っている。	52.0	47.0	1.0	0.0

2. 家庭や地域について	A	B	C	D
① 子どもは、家庭でテレビやゲームなどの時間や約束を決め、決めた約束を守っている。	29.0	42.0	23.0	6.0
② 子どもは、学校であった出来事や自分の思いを家庭でよく話している。	34.0	51.0	14.0	1.0
③ 子どもと会話する時間や家族で過ごす時間を大切にしている。	34.0	59.0	6.0	1.0
④ 家庭学習の習慣をつけたり、内容の充実を図るために必要に応じてアドバイスしたりしている。	18.0	60.0	21.0	1.0
⑤ 学校からのお便り(学校便り・学年便り・学級便り・PTAからのお知らせなど)にきちんと目を通している。	29.0	61.0	9.0	2.0

3. 学校の取組について	A	B	C	D
① 学校運営協議会の取組について知っている。	7.0	59.0	30.0	4.0
② 学校は、保護者や学校運営協議会、地域の方との交流を深め、地域ぐるみで学校づくりを進めている。	39.0	56.0	5.0	1.0
③ 学校は、学校便りや学年便り、ホームページ	45.0	52.0	3.0	0.0
④ 学校は、いじめのない人権を尊重した教育を進めている。	26.0	70.0	4.0	1.0
⑤ 学校には何でも相談しやすい雰囲気があり、教職員は丁寧な対応をしている。	42.0	54.0	3.0	1.0

【児童アンケート結果】(%表示) AB 合計90%以上 赤色 CD 合計20%以上 青色

	項目	A	B	C	D
①	授業は、分かりやすくて楽しい。	50.0	42.0	7.0	1.0
②	毎日、楽しく学校へ通っている。	63.0	29.0	5.0	3.0
③	学習やクラスの活動など、色々なことにやる気をもってちょうど戦している。	52.0	37.0	10.0	2.0
④	進んで読書をする習慣が身についている。	37.0	24.0	30.0	9.0
⑤	自分から進んでいきたいことをしている。	53.0	32.0	13.0	2.0
⑥	早寝・早起きをして、規則正しい生活を送っている。	27.0	37.0	27.0	10.0
⑦	毎日、朝ごはんをしっかりと食べている。	92.0	7.0	1.0	0.0
⑧	自分や友だちを大切にしている。	75.0	22.0	2.0	1.0
⑨	男女関係なく、だれとでも仲よく活動することができる。	50.0	36.0	10.0	3.0
⑩	授業中、友だちに教えたり、友だちから教えてもらったりして、学習をがんばっている。	65.0	29.0	5.0	1.0
⑪	時間を意識して、授業や次の活動の準備をしている。	46.0	40.0	13.0	0.0
⑫	学校やクラスのきまりをしっかりと守っている。	44.0	48.0	7.0	1.0
⑬	授業中、自分の考えや思いを進んで発表している。	30.0	28.0	31.0	11.0
⑭	学習のめあてに合わせて、まとめやふりかえりをきちんとしている。	46.0	41.0	11.0	2.0
⑮	道徳では、他人の立場や気持ちを考えたり、自分の行動を振り返ったりする学習に、一生懸命取り組んでいる。	55.0	37.0	7.0	0.0
⑯	そうじを 真面目に きちんと行っている。	57.0	39.0	4.0	0.0
⑰	学校であった出来事や自分の思いをおうちの人によく話している。	58.0	26.0	12.0	5.0
⑱	自分で課題を見つけ、毎日、自主的に学習に取り組んでいる。	41.0	37.0	19.0	3.0
⑲	地域の学習や行事に関心をもち、自分たちの住む新町地域が好きである。	63.0	30.0	4.0	3.0

※教職員アンケートの結果は紙面の都合上、学校のホームページにて掲載しています

今年度前期の学校評価等を振り返り、目指す子どもの姿から見た改善点や重点の取組を次のように見直し、後期の取組を進めました。

【R06前期の考察より】

△ 授業中、自分の考えや思いを進んで発表している

⇒ 研究の重点に「人間関係形成・社会形成」を位置付け、必要性のある対話を授業の中で位置づけることやロイロノートスクールなど ICT を効果的に活用することで授業改善を図っていく。

△ 進んで読書活動をしている

⇒ 情報ステーションとしての学校図書館の利用促進、NIE 教育の推進(新聞活用)、朝学習等の時間で読書をする時間を確保する。読聞かせ活動の充実を図る。読書ノートの活用。国語科授業の充実。

△ 早寝早起きをして十分な睡眠をとる、規則正しい生活を送る

⇒ 生活リズム調べ等で児童の生活実態を分析し、学校・家庭の両面で成長期における規則正しい生活の大切さや、テレビやゲームの時間を守ることの大切さを伝えていくように指導や啓発をより意識していく。

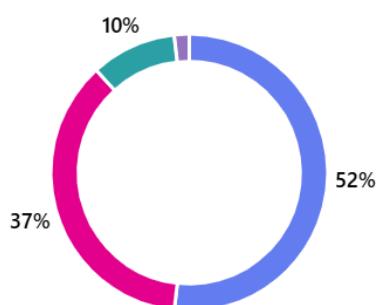
△ 学校運営協議会の取組について知っている

⇒ すぐーるや学校ホームページで取組について周知できるようにこまめな発信を行っていく。また、学校運営協議会と学校との連携を密にし、効果的な取組を話し合っていく。

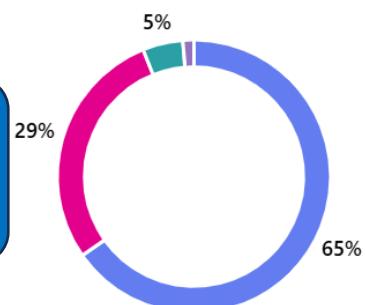
## 学習面について

● よく出来ている ● 大体出来ている ● あまり出来ていない ● 出来ていない

学習やクラスの活動など、色々なことにやる気をもってちょうど戦している。(児童)

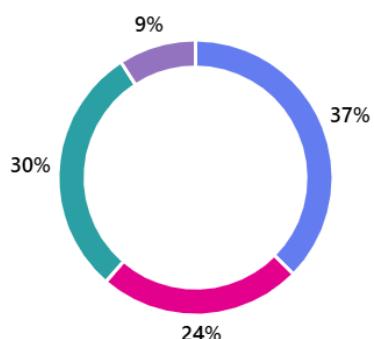


授業中、友だちに教えたり、教えてもらったりして、学習をがんばっている。(児童)

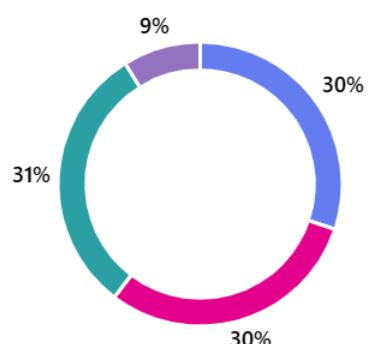


「学習やクラスの活動など、色々なことにやる気をもってちょうど戦している。(児童)」の項目では「よく出来ている」の割合が、52%（前回41%）と11%増加しました。「授業中、友だちに教えたり、友だちから教えてもらったりして、学習をがんばっている。」でも、「よく出来ている」「大体出来ている」合わせて94%（前回95%）となりました。「人間関係形成・社会形成」に重点を置いた授業作りを1年通じて行ない、学び合いや友達との対話を大切にしてきました。お互いに教え合ったり、高め合ったりしながら、意欲をもって学習に向かえる児童が増えているのはとてもうれしいことです。

進んで読書をする習慣が身についている。(児童)



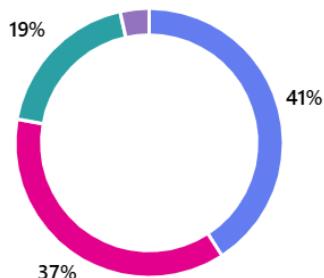
子どもは、数々で読書に親しんでいる（保護者）



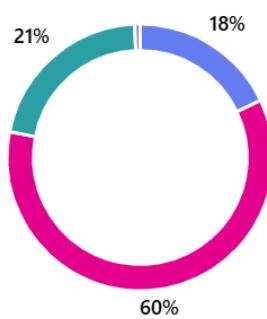
「進んで読書をする習慣が身についている（児童）」の項目では、「よく出来ている」「大体出来ている」合わせて61%（前回70%）となりました。保護者は60%（前回60%）でした。依然として4割の子が読書に親しんだり進んで読む習慣が身についたりしていないという実態が見られます。「子どもたちに読書の習慣が定着するように取り組んでいる（教職員）」では、81%の教職員が「よく出来ている」「大体出来ている」と回答しており、意識の差も見られています。

今後も本を身近にしていく取組や、学習で積極的に活用することを継続していくことで、読書習慣をつけていきたいです。

自分で課題を見つけ、毎日、自主的に学習に取り組んでいる。(児童)



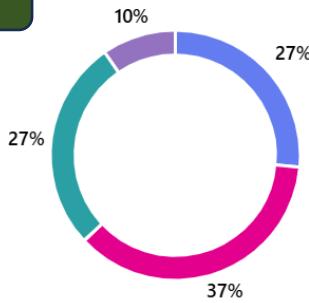
家庭学習の習慣をつけたり、内容の充実を図るために必要に応じてアドバイスしたりしている。(保護者)



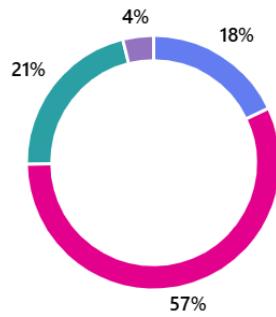
「自分で課題を見つけ、毎日、自主的に学習に取り組んでいる。(児童)」では、「よく出来ている」の児童が 41%（前回36%）と少し増えました。ただ、否定的な意見も22%（前回24%）と一定数見られます。「家庭学習の習慣をつけたり、内容の充実を図るために必要に応じてアドバイスしたりしている。(保護者)」でも否定的な意見は合わせて22%（前回25%）となりました。家庭学習の習慣をつけていくためには、学校と家庭の連携が不可欠です。時間・分量・内容など学年の実態に応じて工夫をし、家庭でも意欲的に学べる子に育てていけるようにしていく必要があると感じます。

## 生活面について

早寝・早起きをして、規則正しい生活を送っている。(児童)

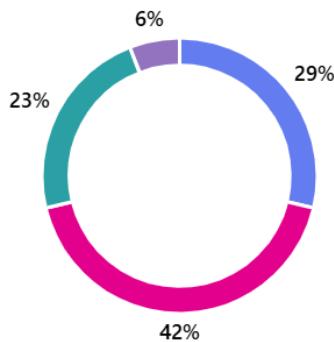


子どもは、早寝・早起きをし、十分な睡眠時間を取っている。(保護者)



「早寝・早起きをして規則正しい生活を送っている(児童)」では、「あまり出来ていない」「出来ていない」合わせて37%（前回35%）となり、さらに増えています。「出来ていない」の割合も10%と2けたになってしまいました。生活リズム調べなどを学校でも家庭でもきちんと分析し、改善に向けて話し合っていくことも大切だと感じます。

子どもは、家庭でテレビやゲームなどの時間や約束を決め、決めた約束を守っている。(保護者)

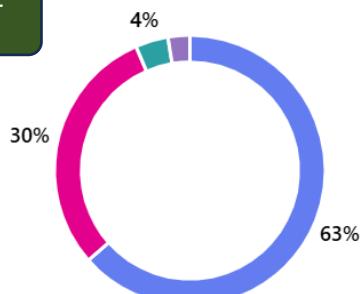


前回も課題に挙がっていたテレビやゲームについてです。「子どもは、家庭でテレビやゲームなどの時間や約束を決め、決めた約束を守っている。(保護者)」では、「よく出来ている」の割合が、29%（前回23%）と若干の改善が見られました。2学期以降、ご家庭でルール作りや見直し等していただけたうれしいです。ただ、依然として29%の方は否定的な意見となっているのは課題といえるでしょう。

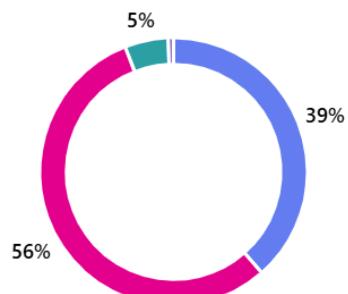
2学期以降、休み時間に運動場で遊ぶ子の姿が多く見られるようになっています。また、クラスごとに行う体育館開放もみな楽しみにして体を動かしています。学校でも学校外でも外に出て体をしっかりと動かし、テレビやゲームに偏らない健康的な生活ができるように取り組んでいきます。

## 学校の取組について

地域の学習や行事に関心をもち、自分たちの住む新町地域が好きである。(児童)



学校は、保護者や学校運営協議会、地域の方との交流を深め、地域ぐるみで学校づくりを進めている(保護者)



「地域の学習や行事に関心をもち、自分たちの住む新町地域が好きである。(児童)」では、「出来ている」「大体出来ている」を合わせて93%（前回95%）また、「学校は、保護者や学校運営協議会、地域の方との交流を深め、地域ぐるみで学校づくりを進めている(保護者)」の項目では、「出来ている」「大体出来ている」を合わせて95%（前回95%）と今回も良好な結果となりました。

2・3年生は、わくわく学習の時間に何度も町探検をしました。低学年の児童にとっては広い校区で、新たな場所や人と出会い、校区の魅力をたくさん発見することができました。また、どの学年の児童も地域の方々と授業や学校運営協議会の行事、子ども文化教室、地域スポーツなどを通して、多くの学びを得ることができます。今後も共に子どもたちを育み、魅力的な学校・地域にしていきたいと思います。ご協力よろしくお願いいたします。

【教職員アンケート結果】(%表示) AB 合計90%以上 赤色 CD 合計20%以上 青色

	項目	A	B	C	D
1. 子どもの様子について					
①	分かりやすく楽しい授業になるように、教材研究や教具の工夫をしている。	27.0	69.0	4.0	0.0
②	子どもたちが楽しく元気に学校に通えるように取り組んでいる。	35.0	62.0	4.0	0.0
③	子どもたちが何事にも意欲的にチャレンジし、最後まで粘り強く活動できるように取り組んでいる。	31.0	69.0	0.0	0.0
④	子どもたちに読書の習慣が定着するように取り組んでいる。	23.0	58.0	19.0	0.0
⑤	子どもたちが進んであいさつできるように、自ら積極的にあいさつすることを心がけている。	54.0	42.0	4.0	0.0
⑥	子どもたちが早寝・早起きをし、適切な睡眠時間を取りができるように、子どもや家庭に働きかけている。	23.0	58.0	19.0	0.0
⑦	子どもたちが朝ごはんをきちんと取ることができるように、子どもや家庭に働きかけている。	15.0	73.0	12.0	0.0
⑧	子どもたちが周りの友達にやさしさや思いやりをもって接することができるような雰囲気づくりを大切にしている。	50.0	46.0	4.0	0.0
⑨	子どもたちが学校や公共の場所での約束やルールを守ることができるよう取り組んでいる。	50.0	46.0	4.0	0.0
⑩	授業中、子どもたちが進んで自分の考えや思いを話す場面を意図的に設定している。	31.0	65.0	4.0	0.0

	2 家庭や地域について	A	B	C	D
⑪	子どもたちが家庭でのテレビやゲームなどの時間、約束を守ることができるように働きかけている。	8.0	69.0	23.0	0.0
⑫	家庭に対し、子どもと会話する時間をもつことの大切さについて働きかけている。	12.0	65.0	19.0	4.0
⑬	家庭学習の習慣をつけたり、発達段階に応じて内容の充実を図ったりできるように工夫して取り組んでいる。	23.0	69.0	8.0	0.0
⑭	家庭に対し、学校便りや学年便り、学級便りなどで必要なことや大切なことを 丁寧に知らせている。	31.0	58.0	8.0	4.0

	3. 学校の取組について	A	B	C	D
⑮	学校運営協議会の取組について理解している。	8.0	77.0	15.0	0.0
⑯	PTAや学校運営協議会、地域の方と連携を図りながら様々な教育活動を計画するなどして、地域に根差した学校づくりに取り組んでいる。	12.0	88.0	0.0	0.0
⑰	学年便りや学級便り、ホームページなどを活用し、学校での子どもたちの活動の様子を積極的に発信している。	27.0	62.0	12.0	0.0
⑱	いじめのない人権を尊重した教育の実現に向けて取り組んでいる。	54.0	46.0	0.0	0.0
⑲	何でも相談しやすい雰囲気づくりや、丁寧な対応を心がけている。	50.0	50.0	0.0	0.0